

Google お得意技30



検索／ビジネス

P.104

- 12 隠し要素 Google検索に隠された秘密のコマンドで遊ぼう!
- 13 検索テク 特殊な検索コマンドでWebサイトを絞り込む!
- 14 スポーツ 推しチームの試合結果をチェック!
- 15 実用 電卓やタイマーをとっさに起動する!!
- 16 イースターエッグ 昔のイースターエッグをファンサイトで楽しむ!
- 17 オフィス ブラウザーのURL欄でドキュメントを新規作成
- 18 オフィス オフィス機能で使えるスマートチップが超便利!
- 19 ショートカット Googleサービス内の機能を即座に起動!
- 20 アイコン 無数のアイコンが商用フリーで使える!
- 21 トレンド Googleトレンドで注目の単語を分析!



マップ／YouTube

P.106

- 22 3Dマップ 自分視点の3Dマップなら経路案内中も迷わない!
- 23 観光 イマーシブビューでランドマークを疑似観光!
- 24 スポット フィルター機能を使ってスポットを絞り込む!
- 25 YouTube YouTubeのコメ欄を昔仕様に!
- 26 YouTube 最強拡張機能でYouTubeをもっと使いやすく!

小ワザ

- 27 生成AI比較 複数の生成AIを比較検証する
- 28 Webメモ 端末間で共有できるお手軽メモ機能
- 29 機能試用 実装前の最新機能を試用する
- 30 Gメール メール到着音がいつでもわかる!



生成 AI

P.100

- 01 Gemini 最強生成AIでYouTubeやGoogleマップと連携!
- 02 画像生成 写真風の画像生成はImagen 3にお任せ!
- 03 音楽生成 無料でも無制限で使える音楽生成AI
- 04 音楽生成 DJ気分てBGMをとめどなく生成する!



レンズ／フォト

P.102

- 05 画像検索 Googleレンズで動植物の種類を調べる!
- 06 翻訳 街中で見かけた外国語をその場で翻訳!
- 07 勉強 数式を撮影するだけで答えがわかる!!
- 08 音楽検索 流れている有線放送や鼻歌から原曲を検索!
- 09 画像検索 目的の写真を単語で検索する!
- 10 写真保存 ネットで見つけた写真を即座に保存!
- 11 画像編集 消しゴムマジックがすべての携帯端末で解禁!

誰もが使うサービスだからこそ
誰も知らないお得意技が満載!

検索の代名詞として「ググる」が使われるほど誰もが知っている、Google。しかし、Googleが提供している無数のサービスをすべて把握している人はほとんどいないはず。そこで本特集では、検索やYouTubeといった定番サービスから最新機能まで、日常で使える30のお得意技を紹介します。近年のGoogleは生成AIの「Gemini」や「グーグルレンズ」による画像解析など、AI関連のサービスが多数追加されています。これらの使い方を覚えて、趣味やビジネスに役立てましょう。



最強生成AIでYouTubeやGoogleマップと連携!

Gemini
01

Googleサービスとの連携力がすごい!

特徴	Gemini	ChatGPT
開発企業	Google	OpenAI
検索	リアルタイムに、最新情報への対応、Google製品との連携	自然な対話、専門知識、コミュニティの活用
価格	高品質なモデルのみの提供、高品質なモデルのみの提供	無料プランあり、高品質なモデルのみの提供

クリック
Google スプレッドシートにエクスポート



表組みを出力した場合、「エクスポート」のクリックでGoogleスプレッドシートを新規作成できます

GeminiとChatGPT
それぞれの特徴を教えてください



GeminiとChatGPTは、どちらも大規模言語モデル(LLM)と呼ばれる人工知能の一種ですが、開発企業や学習データ、そして得意な分野の違いがあります。
Gemini(ジェミニ)の特徴
Google開発: Google AIによって開発されたモデルで、Googleの膨大なデータと計算資源を活用して学習しています。
多様なタスクに対応: 文生成、翻訳、コード生成など、幅広いタスクを高い精度でこなすことができます。特に、画像や音声など……(以下略)

ワンクリックで
データを出力!

Geminiに質問すると、生成AIが質問に答えてくれます。学習データにはGoogleの膨大なデータを使用しており、最新の情報を反映した返答が期待できます

「Gemini」はGoogleが提供している生成AIサービス。テキストと画像、音楽、動画といった複数のメディアをまとめて認識・処理する「マルチモーダル」機能を搭載しています。旧来の生成AIより機能が進化しているものの、基本的な使い方は「ChatGPT」や「Copilot」と違いはありません。下記URLにアクセスしてGoogleアカウントでサインインすれば、すぐに使い始められます。入力欄に質問を打ち込むか、右側のマイクボタンから質問を音声入力してみましょう。

また、Geminiの「設定」メニューから「拡張機能」を有効にすると、YouTubeやGoogleマップといった他のGoogleサービスとの連携機能が利用できます。

Gemini
URL <https://gemini.google.com/>

リンク
収録

条件に合うレストランを検索する

条件を指定してレストランの場所を質問する ①

以下の条件で、神保町駅周辺にあるオススメの飲食店を教えてください

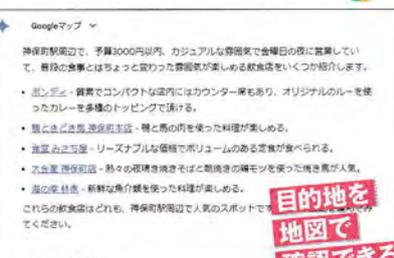
- ・予算3000円以内
- ・カジュアルな雰囲気
- ・金曜日の夜に営業している
- ・普段の食事とはちょっと変わった雰囲気が楽しめる



「設定」→「拡張機能」で「Googleマップ」が有効になっているのを確認し、条件を指定してオススメのスポットを質問します。ここでは複数の条件を指定して、神保町駅の周辺にあるディナー向けのレストランを聞いてみました

スポットの検索結果をマップで確認する ②

条件に合う飲食店を教えてくださいだけでなく、スポットの所在地をGoogleマップの画面で表示してくれました。ひと目で場所がわかるので、わざわざ回答を検索しなおす必要がありません。なお、マップ部分をクリックすれば、そのままGoogleマップに移動できます



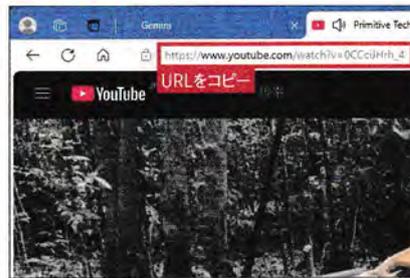
目的地を
地図で
確認できる!

クリックして
Googleマップに移動



YouTubeの動画を要約する

動画URLを
コピーする ①



YouTubeにアクセスし、要約したい動画の再生ページに移動。上部のアクセスバーからURLをコピーします

Geminiで動画を要約する ②

https://www.youtube.com/watch?v=0CCciJHrh_4
この動画を要約してください



動画の内容が
ひと目でわかる!

動画のURLをGeminiのチャット欄に貼り付け、[Shift]+[Enter]キーを入力して改行。「動画を要約してください」と追加して質問すると、動画の内容を詳細に解説してくれます

生成AI
比較

27

Google AI Studio

URL <https://aistudio.google.com/>

リンク
収録

「Google AI Studio」の「Compare」機能では、複数のAIへ同時に質問し、生成結果を比較できます

DJ気分でBGMをとめどなく生成する!

音楽生成
04

「MusicFX」から派生した音楽生成機能「MusicFX DJ」は、リアルタイムでパラメータを調整しながらフレーズごとに音楽を生成する機能です。曲の「ジャンル」「楽器」「イメージ」などを単語登録し、強度をスライダーで調整することで楽曲が生成できます。生成されたフレーズは自動的に流れ続けるので、作業用BGMにも最適です。

MusicFX DJ

URL ● <https://aitestkitchen.withgoogle.com/ja/tools/music-fx-dj>

リンク
収録

MusicFX DJにアクセスしてパラメーターを追加する ①



パラメーター欄に楽器やジャンルなどの要素を単語で入力し、「+」ボタンをクリック。なお、不要なパラメーターはゴミ箱ボタンのクリックで削除できます

パラメータを変更しながらフレーズを生成する ②



再生ボタンをクリックして音楽の生成を開始。生成中にスライダーを変更すると、変更に合わせて次のフレーズがどんどん作られています

お気に入りのフレーズを出力する ③



好きなフレーズが生成されたら、右下の共有ボタンをクリック。「ダウンロード」から直近1分間のフレーズをダウンロードできます

写真風の画像生成はImagen 3にお任せ!

画像生成
02

「Imagen 3」はGeminiや「ImageFX」から利用できる画像生成機能。本物の写真とほとんど見分けがつかない、写実的な人物画や風景画の生成を得意としています。

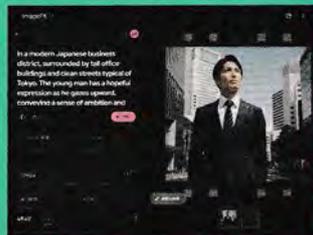
美しく紅葉した木々が生い茂る、山間の渓谷を
高所から見下ろした絶景の写真を生成してください



写真同然の
画像が生成できる!

Geminiに描いてほしい画像を、文章や箇条書きで入力しましょう。描いてもらった画像を修正したいときは、修正内容を具体的に指示することで再生成させることができます。生成された画像は、右上のボタンからダウンロードしましょう

本格的なプロンプト指定で画像を生成する場合は「ImageFX」を使う



Geminiによる画像生成は自然な文章で指定できる反面、生成結果を細かく調整するには向きません。プロンプトを指定して目的に合わせた画像を生成するには、同じ「Imagen 3」を搭載している画像生成AI「ImageFX」を使いましょう

ImageFX

URL ● <https://aitestkitchen.withgoogle.com/tools/image-fx>

リンク
収録

「MusicFX」はGoogle製の音楽生成AI。まだ試用段階の機能のため、英語以外でプロンプトを入力しても正確な結果が現状では得られません。日本語でプロンプトを作成した場合は、Geminiに英訳してもらってからMusicFXに入力してみましょう。

音楽生成
03

無料でも無制限で
使える音楽生成AI



画面左側の入力欄にプロンプトを入力して「生成」をクリック。「ダウンロード」から楽曲をダウンロードできます

MusicFX

URL ● <https://aitestkitchen.withgoogle.com/ja/tools/music-fx>

リンク
収録

街中で見かけた 外国語をその場で翻訳!

翻訳
06

海外旅行中はもちろんのこと、日本国内でも街中で外国語の看板を見かけることがあります。そんなとき役に立つのが、Googleレンズの「翻訳」機能。看板を撮影するだけで、テキストの認識から言語判別、日本語への翻訳まで自動で実行してくれます。

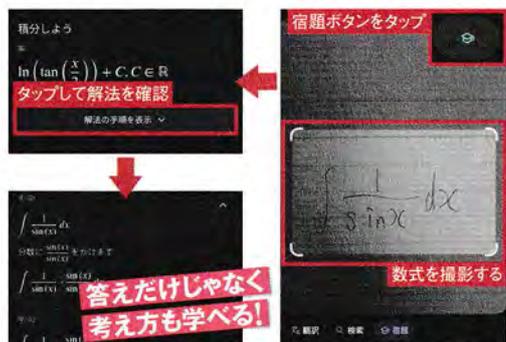


Googleアプリを起動して検索欄の下にある翻訳ボタンをタップ。カメラで外国語を撮影します。これだけで、写真内の文字を日本語に翻訳できます

Googleレンズには撮影した数式を解く機能も搭載されています。「宿題」ボタンをクリックして数式を撮影しましょう。答えにたどり着くまでの解法も手順を追って説明してくれるので、答えだけでなく考え方をきちんと知りたい人にも役立ちます。

勉強
07

数式を撮影するだけで
答えがわかる!!



「宿題」ボタンをタップして数式を撮影。答えが表示されたら「解法の手順を表示」から解き方を確認しましょう

流れている有線放送や 鼻歌から原曲を検索!

音楽検索
08

「カフェのBGMとして流れている曲が気になる!」。そんなときは、Googleレンズの楽曲検索機能を起動しましょう。メロディから楽曲を判別して、候補となる曲のタイトルを表示してくれます。インストバージョンや鼻歌から原曲を見つけることもできます。



Googleレンズの楽曲検索ボタンをタップし、マイクで流れている曲を判別しましょう。複数の候補が見つかった場合は、各曲の適合度が表示されます

Googleレンズで 動植物の種類を調べる!

画像検索
05

「街で見かけた動物や植物の種類を知りたい」。そんなときは「Googleレンズ」が便利です。Googleアプリを起動して写真を撮り、検索するだけで種類がわかります。なお、Googleレンズ機能は専用アプリを起動しなくても利用可能。ブラウザでGoogleにアクセスし、入力欄の右側にあるカメラアイコンをタップしましょう。

アプリやサイトからレンズ機能を起動



「Google」アプリやWebサイトのGoogleにアクセスし、検索欄の右側にあるカメラアイコンをタップしましょう



撮影したものをそのまま検索する



Googleレンズを起動して
動物や植物を撮影する ①

Googleレンズを起動し、スマホのカメラに動物や植物を収めて撮影します。検索ボタンの左側にあるボタンからは、端末内にある撮影済みの写真に写っているものを検索できます

検索結果から種類を判別する ②



スマホが図鑑に
早変わり!

撮影した写真の中から、検索する対象をタップで選択。検索結果から図鑑や解説サイトなどを開き、内容を確認しましょう

Web
メモ

28

Google Keep

URL <https://keep.google.com/>

「Google Keep」は複数の端末間でメモを共有する機能、自宅PCで買い物リストを作り、外出先でチェックするといった使い方ができます

Mr.PC February.2025 ■ 102

レンズ編

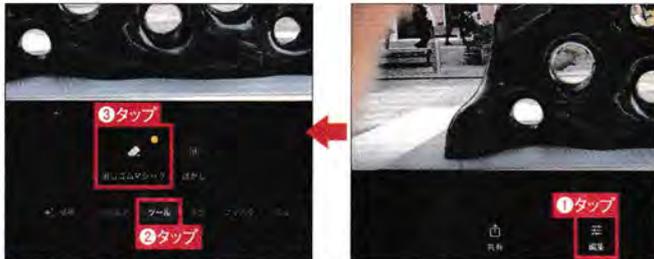
+

消しゴムマジックがすべての携帯端末で解禁!

画像編集 11

CMで有名な「消しゴムマジック」は、もともとGoogle製スマホ「Pixel」の新しい機種か、有料プラン「Google One」のみで利用できる機能でした。しかし、2024年5月からはすべてのAndroidスマホやiPhone、各種タブレットで利用できるように。これを使って、思い出の写真に写り込んだ不要部分を削除しましょう。

Googleフォトアプリを起動して写真を表示する ①



スマホアプリ版のGoogleフォトを起動し、編集する画像を選択。「編集」→「ツール」→「消しゴムマジック」を選択します

編集機能をインストールする ②

追加の編集ツールをインストールしますか?

追加の編集ツール (78.9 MB) がデバイスにインストールされます。この処理にはしばらく時間がかかることがあります。編集内容を保存し、新しい編集ツールを使用できるようになってから作業を再開してください。

キャンセル

消しゴムマジックを初めて起動すると、機種によっては編集ツールのインストールを要求されます。この場合は「インストール」をクリックしましょう

編集機能をインストールする ③

消去するオブジェクトの候補が白線で囲まれて表示されます。そのまま消去する場合は「すべてを消去」をタップ。個別に消去対象を選ぶ場合は、写真の上をドラッグして対象を囲みましょう



目的の写真を単語で検索する!

画像検索 09

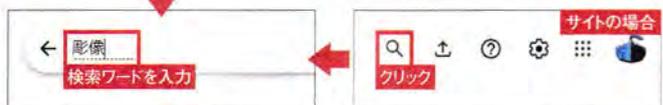
「Googleフォト」には、保存している写真を単語で絞り込む機能があります。単語に対応する写真はAIが自動的に判別してくれるため、ユーザーがわざわざタグ付けをする必要はありません。大量に保存した写真から、思い出の1枚を探し出しましょう。



Googleフォト [URL https://photos.google.com/](https://photos.google.com/)



アプリでは右下の「検索」ボタン、Webサイトでは上部の入力欄を選択して単語を入力しましょう



単語を入力して検索すると、適合する写真がAIによって判別・表示されます。上手く検索できない場合は単語に近い意味の言葉に置き換えてみましょう

Web上で見つけた画像をクラウドに保存するとき、わざわざダウンロードしてからアップロードするのは面倒。「Save Image To Google Photos」を使って、右クリックメニューから保存しましょう。

写真保存 10



画像を右クリックし、「Save to Google Photos」をクリック。これで、Googleフォトに画像を直接保存できます

セーブ イメージトゥー Google フォト **Save Image To Google Photos** [URL https://x.gd/Nfk1X](https://x.gd/Nfk1X)

ネットで見つけた写真を即座に保存!

特殊な検索コマンドで Webサイトを絞り込む!

検索テク
13

Googleの検索テクニックといえば、複数の単語で絞り込む「AND検索」や指定した語句を含まない「マイナス検索」などが定番。しかし、これだけでは目的のサイトにたどり着けないことも少なくありません。検索対象を厳密に指定するテクニックを覚えましょう。

- intext:○○
→ページの本文に指定語句を含む
- intitle:○○
→サイト名に指定語句を含む
- inurl:○○
→サイトURLに指定語句を含む
- site:～(URL) ○○
→指定したサイト内で「○○」を含むページを検索



特定のWebサイト内を検索したいときは「site:」の後方にURLを入力し、さらにスペースで区切って単語を入力。これでそのサイトだけを絞り込めます

推しチームの試合結果をチェック!

スポーツ
14

野球やサッカー、バスケットなどの試合結果をいち早く確認したいときにもGoogle検索が便利。チーム名やリーグ名で検索すれば、その日に開催した試合結果や進行中の試合状況を確認できます。



チーム名で検索するとそのチームの最近の戦績を、リーグ名やスポーツ自体の名前(「野球」など)で検索するとその日の試合結果を一覧で確認できます

スマホにアプリをたくさん入れていると、電卓やタイマーなどのちょっとした実用アプリが迷子になってしまうことも。そんなときはブラウザを起動してGoogleにアクセスしましょう。検索欄を使って計算したり、時間を指定して測ることができます。

実用
15

電卓やタイマーを
とっさに起動する!!



Googleで計算式や「電卓」で検索すると、電卓機能が利用可能。「タイマー〇分」ではタイマーを起動できます

Google検索に隠された秘密のコマンドで遊ぼう!

隠し要素
12

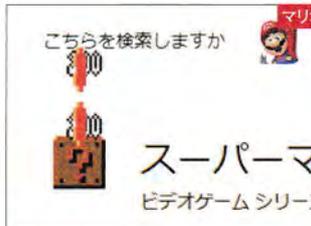
Googleで特定の単語を検索すると、検索結果が普段とは異なるものになります。こうした隠し要素(イースターエッグ)はここで紹介しているもの以外にも多数あるので、いろいろ試してみましょう。

テキスト系



「斜め」と検索すると画面が斜めに、「一回転」と検索するとぐるりと一回転。また、「再帰」と検索すると「もしかして:再帰」と表示。無限にループします

キャラクター&アニメーション系

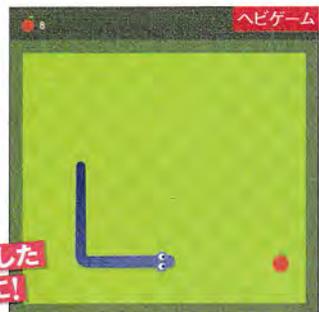


「隕石」では轟音とともに隕石が飛来。「犬」や「猫」を検索して肉球型アイコンをクリックすると、画面上にたくさんの足跡を残せます。「マリオ」、「塊魂(かたまりだましい)」といった有名なゲームタイトルでも関連するアクションを楽しめます。画面を元に戻すときは、下部に表示される「×」ボタンをクリックしましょう

息抜きゲーム系



「ソリティア」や「マインスイーパ」で検索すると、Windowsユーザーにはおなじみの定番ゲームが遊べます。「ヘビゲーム」、「三目並べ」、「パックマン」など、遊べるゲームのバリエーションも豊富です



機能
試用

29

Search Labs

URL <https://labs.google.com/search>

リンク
収録

「Search Labs」では、まだ実装されていない最新の検索機能を試用できます

オフィス機能で使えるスマートチップが超便利!

オフィス 18



「@」を入力して、メニューから挿入するデータを選択しましょう

Googleが提供するオフィス機能である「ドキュメント」「スプレッドシート」「スライド」の編集中に半角の「@」を入力すると、「スマートチップ」を挿入できます。スマートチップには連絡先のユーザーや日付、各種テンプレートなどを紐付け、データとして扱えるようになります。

Googleサービス内の機能を即座に起動!

ショートカット 19

複数のGoogleサービスを併用する機会が多いなら、Chrome拡張機能「Shortcuts for Google」が便利。拡張機能欄から各種サービスへのショートカットメニューを表示できます。



ショートカットツール「Shortcuts for Google」
 作者 ● Jeurissen
 対応OS ● Windows 11/10
 URL ● <https://x.gd/0YV7vc>

無料

拡張機能アイコンをクリックすると、即座にGoogleサービスの一覧が表示されます

無数のアイコンが商用フリーで使える!

アイコン 20



Google fonts
 URL ● <https://fonts.google.com/>

リンク収録

Googleのフォントサービス「Google Fonts」では、商用フリーライセンスの「Apache License 2.0」で利用できるアイコンを大量に配布しています。サイトやソフトのUIデザインに迷ったら、まずはここを覗いてみましょう。

Googleトレンドで注目の単語を分析!

トレンド 21

ブログ運営に欠かせないトレンドの把握には、「Googleトレンド」を活用しましょう。特に「急上昇中」タブからは検索率が急上昇している単語を確認でき、いち早くトレンドを知ることができます。



「急上昇中」タブから上位トレンドを確認し、ブログ記事にいち早く反映させましょう

Googleトレンド
 URL ● <https://trends.google.com/home>

リンク収録

昔のイースターエッグをファンサイトで楽しむ!

イースターエッグ 16

Googleには【お得意技14】のようなイースターエッグがたくさんありますが、それらの中には掲載期間が終了し、利用できなくなってしまったものもあります。過去のイースターエッグを集めたファンサイト「ルグーグ」で、昔の隠し要素を楽しんでみましょう。



「ルグーグ」のメニューから気になる項目を選ぶと、再現されたイースターエッグが体験できます。ページの下部からは、過去のイースターエッグをアレンジしたり、オリジナルのゲームとして作り直したものが用意されています

Googleの遊び心を体験しよう

ルグーグ
 URL ● <https://rugugu.jp/>

リンク収録



検索画面が水中に沈む「水中検索」やバットマンが浮かぶ「バットマン」など、楽しめるイースターエッグの種類は非常に豊富です

Googleが提供する各種オフィス機能を使う場合、あるURLを入力するだけで新規ファイルを作成できます。ブラウザのURL欄に「doc.new」（ドキュメント）、「sheet.new」（スプレッドシート）、「slide.new」（スライド）と入力してみましょう。

オフィス 17



- doc.new → 新規ドキュメントの作成
- sheet.new → 新規スプレッドシートの作成
- slide.new → 新規スライドの作成

Googleアカウントにサインインしている状態で上記URLを入力。これで新規オフィスファイルの編集画面が開きます

ブラウザのURL欄でドキュメントを新規作成

イマーシブビューでランドマークを疑似観光!

観光 23

【お得技25】で紹介した「イマーシブビュー」は、有名なランドマークであれば経路設定に関係なく3D表示できます。この機能を利用して、家に居ながらちょっとした観光を楽しみましょう。

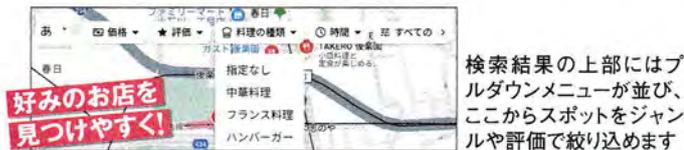


Googleマップアプリでランドマークを選び、概要欄にある「Immersive View」を選択。3Dモデルで再現された観光地を巡ってみましょう

フィルター機能を使ってスポットを絞り込む!

スポット 24

Googleマップでレストランなどをスポットを検索すると、検索結果が大量に表示されて混乱しがち。スポットを営業時間や評価で絞り込み、目的に合うスポットを見つけましょう。



2023年ごろ、YouTubeはコメント欄のユーザー名をID表示に変更しました。このままではわかりにくいので、拡張機能を導入してもとに戻しましょう。

YouTube 25



拡張機能を導入するだけで、コメント欄がユーザー名表記に。これで誰が発言しているのかわかりやすくなります

ユーチューブコメント欄の名前をもとに戻す
YouTubeコメント欄の名前を元に戻す
 作者 ● yakisova41
 対応OS ● Windows 11/10
 URL ● <https://rycu.yakisova.com/>
 リンク収録

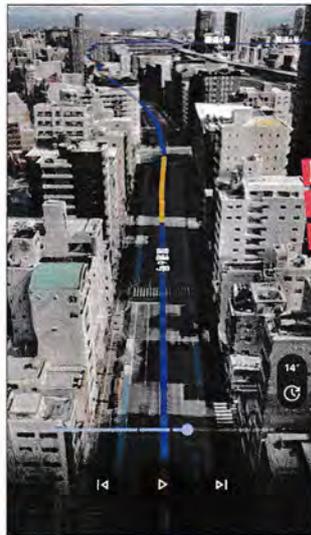
YouTubeのコメント欄を昔仕様に!

自分視点の3Dマップなら経路案内中も迷わない!

3Dマップ 22

目的地までの経路を案内してくれる「Googleマップ」はとても便利。しかし、建物が入り組んだ場所では普通の地図で道案内されてもわかりにくい場合があります。そんなときは、地図を疑似的に3D表示する、「イマーシブビュー」で経路案内を試してみましょう。

3D経路案内はアプリ版のみの機能



経路案内時の3Dマップ表示はパソコンから利用できず、スマホアプリ版の「Googleマップ」専用。アプリ版であれば、iOSからも利用できます



Googleマップ
 作者 ● Google LLC.
 対応OS ● Android / iOS
 ストア ● Playストア / App Store
 無料

3Dマップで経路を表示する



Googleマップアプリを起動し、通常どおり目的地を設定。経路を表示します

イマーシブビューを有効にする 2



マップ左下にある3Dアイコンをタップし、イマーシブビューを起動。下部の再生ボタンをクリックすると、経路をアニメーション表示してくれます

Gメール 30 Checker Plus for Gmail
 URL ● <https://fx.gd/K0008>
 リンク収録

Gmailの着信を通知やアイコンで知らせてくれるChrome拡張機能。ビジネスメールの素早い確認に欠かせません

